

平成20年度「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	メディアを通じた中山間地域の出会い・交流創出プロジェクト
対象地域	奈良県宇陀市
活動概要	<p>宇陀市は奈良県の中山間地域、大阪と名古屋の中間に位置する高原のまちであり、平成18年1月1日に合併によって誕生した。</p> <p>交通の利便性に恵まれており、市内には、国宝室生寺や重要伝統的建造物群保存地区・宇陀松山といった1級の歴史資源のほか、高原の豊かな自然を土壌とした伝統と特色ある農林畜産資源を有している。しかしながら、それぞれの資源や取り組みが個別バラバラであり、互いの連携協力による効果の高いPRが行えておらず、都市部からの交流人口を呼び込めていない現状にある。また、人口は減少の一途を辿り、高齢化と過疎化による集落機能の維持が困難な地区や、耕作放棄地など自然環境の荒廃が進む地区が増加している。</p> <p>行政・民間ともに地域資源に関する情報発信力が弱く、来訪者のニーズに応じた戦略的な連携体制も構築できていないため、今回の取組により、知られざる宇陀各地の人と資源、そしてその魅力を地域メディアを通じて発信するとともに、地域のシーズと来訪者のニーズを結びつけ、新たな出会い・交流の創出を図る。</p>
今年度の主な取組	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 宇陀市CATVを活用した自主番組制作による市民への情報提供 ・各地の人や資源に焦点を当てインタビュー等による取材を行い、宇陀市CATVで放映</li> <li>2. インターネット等多様なメディアでの画像・映像・メッセージの配信による広域的なPR ・映像のインターネット配信(動画、イベントの告知、結果の報告など) ・活動家の皆さんによるブログの支援</li> <li>3. 宇陀ブランドの確立と出会い・交流創出促進のための支援体制 ・各地の魅力に対する取材の繰り返しとメディアネット独自の視点からの発信による、宇陀ブランドの発掘・発展の支援 ・地域の人や資源との交流希望者や空家等移住希望者などに関する都市住民の意向把握や受け入れ体制の検討</li> </ol>

活動結果	<p>自主番組放送事業については、市内各地の祭りや催しなどを取り上げ映像でしか伝えられない情報の発信により「来年は行きたい」などの視聴者の反響があるなど、地域のPRに効果的であった。</p> <p>ホームページによる自主制作番組の動画による情報発信は、宇陀地域で生まれ育った市外在住者が、故郷の現在の様子がわかるとのことで好評であるなど、地元だけでなく都市部の関心の呼び込みに一定の成果があり、新たな交流の創出に有効な取組となった。</p> <p>都市住民の受け入れ体制事業として行った都市部ニーズ調査については、都市在住者が宇陀に来訪するとしたらどのようなことを希望しているのかなどのデータを収集した結果、観光の動機付けや情報収集にインターネットが多用されていることがわかるなど、今後の活動に生かせるデータの取得に有効であった。</p>
当初予想していなかった効果	<p>自主番組で取り上げたことで、黒豆のブランド化に向けたPRイベントに多くの来場者があり大成功となった。結果として、黒豆(枝豆)の売上が昨年の5倍になったことで、市や県も積極的に黒豆を宇陀の特産物にしていく動きとなった。</p>
実施状況(写真)	<div data-bbox="735 1146 1002 1496" data-label="Image"> </div> <p>【写真】自主制作番組作成(地域行事の撮影の様子)</p>
応募団体名	メディアネット宇陀
リンク	<a href="http://medianetuda.jp/">http://medianetuda.jp/</a>
部局/担当者名	高見省次
連絡先	TEL 080-3034-1229 E-MAIL faith.in.you@kcn.jp
推薦市町村名	奈良県宇陀市